

撮影：廣澤麻里氏<ギニア・ボッソウの野生チンパンジー>

ご自身も子育てをしながら、チンパンジーの研究をしてこられた林先生をお迎えして、親子についてのお話です。子育てに関心のある方、発達心理学などに関心のある方にも、また、チンパンジーがお好きな方にもおすすめです。

## ヒトとチンパンジーの発達と育児： 進化の隣人との比較から

講師

公益財団法人日本モンキーセンター  
事務局長・学術部長

# 林 美里

はやし

みさと

開催日時

2021年2月20日(土)  
13:30~15:15 (接続開始13:00)

YouTubeライブ配信  
オンライン

会場

お申込みいただいた方には、開催前日に視聴URLをメールでお知らせします。

※講演開始10分前には、視聴URLにアクセスいただき視聴状態をご確認ください。

プログラム

- 13:00 接続先オープン
- 13:30 開会のあいさつ  
放送大学愛知学習センター 所長 氏家 達夫
- 13:35 「ヒトとチンパンジーの発達と育児：進化の隣人との比較から」  
公益財団法人日本モンキーセンター  
事務局長・学術部長 林 美里氏
- 15:00 質疑応答
- 15:15 閉会のあいさつ

定員

200名

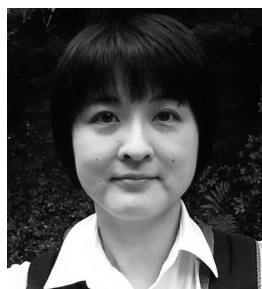
参加費無料  
(通信費自己負担)

詳細  
申込

詳細・お申込はこちら

お申込み締め切り  
2021年2月15日(月)  
24:00まで





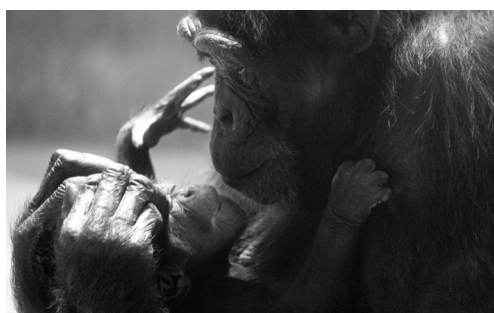
## 講師

公益財団法人日本モンキーセンター  
事務局長・学術部長

**林 美里氏** (はやし みさと)

## 講演概要

チンパンジーは、ヒトの進化の隣人です。チンパンジーの発達や育児を知ることで、現代のヒトがかかえる子育ての諸問題について、新たな視点を与えてくれるのではないのでしょうか。チンパンジーでは、子どもが自発的に母親をお手本として学習し、母親は子どもを見守ります。チンパンジーの社会や暮らし、チンパンジー流の子育てを知ることで、ヒトも子育てを楽しめるようになるかもしれません。



## プロフィール

博士(理学)。

公益財団法人日本モンキーセンター・学術部長・事務局長。

中部大学創発学院客員准教授。

京都芸術大学文明哲学研究所客員准教授。

霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院の分担者。飼育下と野生の両方で、大型類人猿と人間の子ども達の発達をくらべる比較認知発達の視点から研究をしている。

### 《専門分野》

比較認知発達、発達心理学、霊長類学

### 《略歴》

2002年 京都大学教育学部教育科学科卒業

2006年 京都大学理学研究科生物科学専攻霊長類学系博士課程中退

2006年 京都大学霊長類研究所比較認知発達(ベネッセコーポレーション)研究部門助手

2008年 京都大学霊長類研究所思考言語分野助教

2020年 公益財団法人日本モンキーセンター学術部長・事務局長

### 《著書》

- ・「新・霊長類学のすすめ」京都大学霊長類研究所(編)丸善出版(分担執筆)
- ・「心の進化を語ろう:比較認知科学からの人間探究」松沢哲郎(編)岩波書店(分担執筆)
- ・「チンパンジー研究者、母になる」連載:霊長類の比較発達心理学、「発達」ミネルヴァ書房(隔巻連載)

## お問い合わせ

 **放送大学** 愛知学習センター

放送大学は放送大学学園(文部科学省・総務省所轄)によって設置された正規の大学です。

✉ Email / [aichi.sc@ouj.ac.jp](mailto:aichi.sc@ouj.ac.jp)

☎ TEL / 052-831-1771

🌐 URL / [www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/](http://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/)

〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学センタービル4階